

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	筑紫 聡
2. 研究課題名	骨肉腫肺転移再発例の予後因子解析および 予後予測モデルの開発に関する多施設共同研究 研究機関への報告－骨軟部肉腫治療研究会 (JMOG)多施設共同研究－
3. 研究の目的・方法	この研究の目的は、経過中に肺転移で再発した 骨肉腫の患者さんの予後に影響する因子を 明らかにし、そのデータに基づいて予後予測 ツールを開発すること、肺転移の完全な切除が 可能な患者さんについて、手術以外に補助化 学療法が必要か否かについて検討を行うこと です。 対象患者さんの、診療情報を国立がん研究セ ンターの事務局に収集します。なお、個人を識 別可能な情報は収集しません。 研究結果は学会発表や論文発表を通じて、 公表することを予定しています。
	研究期間：平成30年10月5日から3年間 (遺伝子解析：②行わない)
4. 研究の対象となる方	1995年～2016年の間に病理学的に四肢、体幹 部の高悪性度骨肉腫と診断されて治療を受けて 完全寛解したものの、その後の経過中に肺転移 で再発した方
5. 研究に用いる検体・情報の 種類	検体名(なし) 診療情報内容 ・患者基本情報：性別、診断時年齢、人種、腫瘍 径、腫瘍の部位、AJCC stage、病的骨折の有無 ・手術情報：手術日、術式、切除縁 ・治療情報：化学療法、放射線療法の有無と詳 細、化学療法の組織学的効果 ・予後情報 等
6. 他機関への提供方法	データはセンターへのデータの提供は、特定の 関係者以外がアクセスできない状態で行いま す。対応表は、当センターの整形外科部にて保 管・管理します。
7. 利用する者の範囲	国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・ リハビリテーション科 (川井 章)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

【H29.10.1改訂】